

石田地区活動組織（富山市熊野地区）

町内児童会、生産組合、公民館等と連携し、次世代を担う子供たちに、農業体験、生きもの調査、環境ポスター作成、施設の清掃等、親子で参加できる多彩な活動を通じて、農業や農地・水など自然の恵みの大切さを学ぶ機会を提供している。

また、地域美化の一環として、年4回のゴミ・空き缶拾いの実施、フラワーポットへの花の植栽などを、農家・非農家や世代を問わない、共同活動として行っている。



児童の野菜栽培体験

河西集落（富山市八尾町室牧地区）

直接支払制度等の事業を活用し、耕作放棄地を復元し、ブルーベリーやそばの栽培に取り組むとともに、平成20年度から近隣スーパー等で直売にも取り組んでいる。

また、コスモス、ヒマワリ、ショウブ等の景観作物を栽培し、景観形成にも取り組んでいる。

さらに、平成18年度から棚田オーナー制に取り組むとともに、契約者を対象とした体験農園やそば打ち体験、ホテルの鑑賞会を開催するなど、都市住民との交流を通じたむらづくりに取り組んでいる。



棚田オーナーによる稲刈り体験

福岡町上野集落（高岡市福岡町西五位地区）

平成20年度から体験農園を整備し、集落の里山で「企業の森づくり」活動を行っている、県内企業3社の社員や家族、福岡小学校の生徒とともに、サツマイモの苗植え・収穫の農作業体験や交流会を行い地域交流活動に取り組むとともに、「ふくおかつくりもん朝市」などの直売にも取り組んでいる。

また、体験農園の周辺にハーブ園やコスモス畑を整備して景観保全にも取り組み、集落の里山から農地までを一体的に管理する活動に取り組んでいる。



児童のサツマイモの苗植え

下村地域環境保全推進委員会（砺波市庄川町青島地区）

計画段階から地域内の各種団体が参画し、地域の農業水利施設等の点検・補修等について、協働で整備等を行っている。

また、空地等を利用して子供達やお年寄りと一緒に花壇の造成・草刈りを行うことにより、幅広い世代の交流の機会を提供している。

また農業用排水路の法面2kmに、法面保護効果のあるセンチピードグラスを植栽し、管理労力の軽減と景観向上にも積極的に取り組んでいる。



用排水路法面にセンチピードグラス植栽

緑豊かな里下段推進協議会（立山町下段地区）

農道の景観を向上させるために、プランターの花を集落の要所に配置するとともに、路肩にラベンダーを植栽して「ラベンダー通り」にした。これにより、集落住民のみならず、周辺集落の人も歩く散歩路となり、地域の交流の場にもなっている。

また、農地・水・環境保全向上対策への取り組みを契機に、活動参加者が増え、女性や子供たちも参加する花の植栽活動やゴミ拾い等も積極的に行われている。



女性や子供達も参加した植栽作業